

静岡市清水区感染症発生動向

2016年 52週

集計期間 12/26-1/1

	-6M	6-12M	1Y	2Y	3Y	4Y	5Y	6Y	7Y	8Y	9Y	10-14Y	15-19Y	20Y-
RS感染症		1	1	1										3
咽頭結膜熱														
溶連菌感染症					1		2	1		1	1			6
感染性胃腸炎	1	3	8	9	9	12	6	8	9	9	5	15	1	95
水痘					1	1	2		1					5
手足口病														
伝染性紅斑														
突発性発疹														
百日咳														
ヘルパンギーナ														
流行性耳下腺炎							1							1
麻疹														
風疹														
マイコプラズマ									1					1
髄膜炎														
MCLS														
小児科Flu			2	1	3	2	3	1	1	3	2	6	1	1
			小児科定点総数		137		増減	-108	前週比	55.9%	定点当たり		22.8	
							病院:開業医		3:134	増減		-4:-104		
内科Flu														
			インフルエンザ総数		26		増減	3	前週比	113%	定点当たり		2.9	
							小児科:内科		26:0	増減		+6:-3		

年末年始で、実診療日数が半分ほどで、数字は参考です。

総数137、前週の55.9%と半減です。

首位は、感染性胃腸炎、前週比52.4%、定点当たり15.8と半減です。

2位は、インフルエンザ、前週比130%、定点当たりと、4.3と増加です。

3位は、溶連菌感染症、前週比100%、定点当たり1と流行中です。

以下は、定点当たり1未満ですが、水痘5名、RSウイルス感染症3名報告です。

他は、流行性耳下腺炎、マイコプラズマ感染症、1名ずつ報告です。

内科も含むインフルエンザ、前週比113%、9定点中、6定点から報告です。

小児科定点のみ報告で、A型14名、不明12名です。

小児科休日当番は、来院数、12/31、133名、1/1、81名、1/2、99名、1/3、89名、

Fluは、12/30、8名、12/31、18名、1/1、13名、1/2、9名、1/3、15名、

胃腸炎は、12/30、37名、12/31、15名、1/1、13名、1/2、17名、1/3、12名、

溶連菌、RS、マイコプラズマが散見という事で、落ち着いた年越しになりました。

インフルエンザのウイルス分離の結果が届きましたが、11/8提出分は、H3、

11/15提出分は、H1pdm09と報告でした。当番医では、確かにB型もいました。

流行始めは、いろんな型が散在しており、途中から、勢いの強い型に駆逐されていくの